

行財政委員会

11月6日
開催分



継続審査となっていた認定第1号平成30年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について、賛成多数で原案を了承しました。

12月定例会分

12月定例会の行財政委員会に付託された議案は20件。12月11日に第1部で総務部・開発部所管分、第2部で民生部・教育部所管分の審査を行いました。

第1部



◆「弥富市部設置条例の一部改正について」

問 公園に関するものは一元化しないのか。

答 従来から担当窓口が分かれば、問い合わせ先が分か



▲作左山公園（平島東地内）

答 組織は固定するのではなく、その時代の行政課題に沿った改編が大切である。今後は施設の老朽化に伴う長寿命化対策が必要となり、一括管理も将来的には必要と考える。

第2部



◆「令和元年度弥富市一般会計補正予算（第4号）」

問 組織改編に伴い、新たな職員採用は考えているか。
答 新行政機構図案による職員採用は必要。補充できるように採用・退職の状況を見合わせながら考えていく。



問 障害者自立支援事業で扶助費などが増えているが、支援事業所の利用人数はどれだけ増えたのか。
答 主立ったところで、B型就労継続支援事業所の利用人数が7人増えたこと、利用回数も増えていることと1事業所新設によるもの。



◆「令和元年度弥富市一般会計補正予算（第5号）」
問 人事院勧告では給与引き上げとあるが、なぜ人件費が減額となるのか。
答 人事異動によるもの。



▲新火葬場の外観イメージ

◆「工事請負契約の締結について」（市新火葬場火葬炉設備工事）

問 火葬炉は、最先端の環境問題に取り組んでいるか。
答 主燃焼炉では、燃焼がくすぶった状態になる。発生したガスを再燃焼炉にて800度で再燃焼させることにより、ダイオキシン類の発生を抑える。

第3部 討議・採決



付託された案件は全て原案を了承しました。

行政視察を受け入れました

10月31日（木）

茨城県古河市議会だより編集委員会が「議会だより編集について」をテーマに行政視察するために来庁されました。

本市議会広報編集特別委員による説明の後、質疑、意見交換を行いました。行政視察いただきました皆さまの活動に少しでも有意義なものになっていただければ幸いです。



▲茨城県古河市議会だより編集委員会の皆さまと